

Zoom up!



周  
南

しゅうなん

市  
民

・人が輝くまち”、“元気なまち”、  
・ポテンシャルを秘めたまち”、  
をZoom upしてご紹介します！



周南のまちを  
空から見てみよう！！

ドローンの360°パノラマ画像はこちら ➡



## 徳山のまちを元気に!

### 1 地域で まちづくり

中心市街地の活性化や祭りなどを通じ地域を元気に!

駅周辺や商業ゾーンの再開発と地域のイベントの開催を徳山商工会議所が主体となって取り組んでいます!!

#### 徳山夏まつり(7月)

徳山地区市街地一帯

徳山商工会議所が開催する周南市の夏の風物詩。毎年多くの人が賑わう周南市一大イベントです。



#### ツリーまつり(11~1月)

御幸通り、青空公園、徳山港周辺、PH通り

周南市の冬を代表するイルミネーションイベント。約80万球ものLEDが徳山駅前を彩ります。



### 2 情報発信で まちづくり

地元発信  
ならではの  
旬で面白い  
情報が満載!



周南市の魅力をPRするために、「しゅうなんまちなか探訪マップ」などを発行。

情報発信の一環として、「しゅうなんまちなか探訪マップ」を発行。女性メンバーが中心となり、商店街の店舗を取り材し、ランチやカレーなど、各号でテーマを決め、お店の魅力を伝えています。

### 3 観光で まちづくり



周南市へ人を呼び込むための  
観光への取り組みも行っています。

周南市は東西にコンビナートが広がる工業都市。徳山商工会議所ではその美しく力強いコンビナート夜景を観光資源とし、「工場夜景」のまちとしてその魅力を全国へ発信しています。

Zoom up!

周南市の  
ポテンシャルを生かして  
日本一を目指す!

まちづくり



しゅうなん  
まちづくり

徳山商工会議所

山口県周南市



徳山商工会議所会頭 宮本 治郎氏  
(株式会社徳山ビルサービス 代表取締役社長)

「周南市には国際拠点港湾の徳山下松港があり、瀬戸内工業地帯の一角である周南コンビナートが広がっています。港のすぐそばには在来線と新幹線が一体となった駅もありますし、自然も豊富。人口15万人規模で、これだけ恵まれた地方都市はほかにありますでしょうか?このポテンシャルを生かしていけば周南市は15万人規模の都市で間違いなく日本一になると思います」。そう熱く語るのは徳山

環として、TSUTAYAに働きかけ周南市立徳山駅前図書館がJR徳山駅にオープンしました。スタッフは、高校生や大学生に向け、周南にはバックスコーヒーや蔦屋書店も入店して、活性化への手応えを感じています」また、若者の地元就職促進のため、周南市立徳山駅前図書館がJR徳山駅にオープンしました。スタッフは、高校生や大学生に向け、周南には多くの優良企業があることもアピール。その他にも老舗の喫茶店や、まち中のいろいろな魅力を紹介するマップなど、まち歩きが楽しくなる情報も発信しています。

商工会議所会頭の宮本治郎さん。商工会議所の主な仕事は、周南市の中

小企業の経営支援をしていくことで、融資制度の紹介、後継者問題に

す。経営改善のアドバイスをはじめ

とし、融資制度の紹介、後継者問題に

は金融機関と連携し事業承継のサ

ボートを行うなど、企業に寄り添いながら多岐に渡る支援に取り組んで

います。そして周南を魅力的な地域に変えていくことも大切な仕事のひ

とつ。「若い世代にまちのよさを感じてほなりません。その取り組みの一

つ。『若い世代にまちのよさを感じてほなりません。その取り組みの一



図書館だけでなく、カフェやおみやげ、雑貨が購入できるコーナーが併設されており、全世代の心をくすぐる周南市の新たな賑わいの拠点となっています。



## PLAN

## 商業施設

専門店、専門大店の組合せによるショッピングセンター型

## PLAN

## ホテル

ミドルグレードの味わいのあるホテルなどを誘致予定

## PLAN

## 住宅棟

下層を店舗、医療施設等とし、4階から上部を分譲マンションに

**商工会議所会頭として  
一企業の経営者として  
地元を発展させたい。**

「今、日本は都市に人口が集中し、どこの地方自治体も地元をどう活性化していくかを模索しています。その鍵は、地元が持つポテンシャルをいかに引き出していくか。それは人の想いであったり、地域の特性であったり、歴史であったりします。それらは長年地域で潜在的に育まれてきたもの。私の役割はそんな潜在的な力を表に出すお手伝いをすることです」。そう話す商工会議所会頭としてのモットーは、『周南の企業を元気に!』、『徳山のまちを元気に!』、『徳山商工会議所を元気に!』。これらがうまく循環し企業が元気になれば商

港周辺を含めた、  
**徳山駅南北の再開発で  
中心市街地を活性化**

JR徳山駅周辺で進む整備は中心市街地を活性化させるための重要な事業の一つ。近年、まちの中核となっていた駅前商店街は、シャツタ通り化が深刻な問題となっていました。そこ



大華山から見た市街地。「工場夜景」の観光スポットとしても話題に。

「地方創生に向けた様々な事業を山口銀行の協力のもと進めています。山口銀行は人材・ノウハウ・資金などあらゆる資源を投入して、常にリスクを負う覚悟で地域の課題解決に取り組む新しい銀行だと感じています。その姿勢に私も絶大な信頼を寄せていました」と語りました。



様々な役職を務める宮本会頭の手帳は予定がぎっしり。スケジュール管理のコツは「先約優先」だそう。仕事はもちろんプライベートのお誘いもお早めに。



徳山駅にはオシャレなお店がたくさん！今年オープンしたばかりのフタバフルーツパーカーは若い女性を中心に人気が広がっています。



## しゅうなん まちづくり

in

株式会社まちあい徳山

山口県周南市



株式会社まちあい徳山 代表取締役  
河村 啓太郎氏

いという思いを持つ人が、気持ちよく活動できるような周辺環境を整えるのが我々の仕事です。

株式会社まちあい徳山は都市計画の推進役として、市街地への出店希望者の支援や、地域活性化のためのイベントや事業のプロデュースを行なう会社です。

**「変革」を志す人との出会いを大切に**

「まちを変えるパワーを持つ面白い人をいかに集めることができるか。それが私たちの使命だと考えます。徳山は東京に比べるとまちの規模も小さく、活動する人も少ない。しかし、だからこそ一人、二人の力のあるプレイヤーが仲間に入り、活動してくれるこの影響力は計り知れません。このまちを変えていきた

中でも今、特につながりたいと感じているのは、観光・インバウンドを通じて本気で地域を活性化していく人。周南は工場やスポーツが盛んで、アクセスも良好。しかし交流人口が多い場所でありながら、まだまだ観光へのアプローチが弱い印象です。たくさんの人を集めることができれば、この場所を好きになってくれる人を増やす活動をしていきたいと思っています」

## 脈々と受け継がれる 地元愛

そんな河村社長が、徳山という地でまちづくりに奮闘することになつたきっかけは幼い頃かわいがつてくれた祖父の影響だといいます。「祖父が商店街の発展に思いの強い人でした。地域を良くしていかなければ自分たちの商売の繁栄はない」と日々活動していたことを記憶しています。父は東京に視野を広げつつ地域の活性化に取り組む人だったので、私は私で地元の中で、自分ができることを頑張りたいと思いました。

いように、何のしがらみもない当時の代表で20代は珍しく、当時は最少でした。しかし、代表になると新しい人の出会いや、今回のような発信の場も増えたので就任してよかったです。河村社長の挑戦はまだ続きます。

まちづくり会社の代表に就任したことなどが地元の発展に本気になる転機だったそうですが、「就任した理由は、騙されたから(笑)」と謙遜する河村社長。

「当時私より年上で商店街の活動を頑張っている方はたくさんいらっしゃいました。その方々の思いが強しからこそ衝突しすぎることがな



お子さんと過ごす時間と、趣味である料理(特に子どもの好物である卵と肉を使った料理)を作ることが癒しの時間と笑顔で語る河村社長。

### Minna-Project:Syunanって?

街をみんなで変えていく、そんなプロジェクトです。

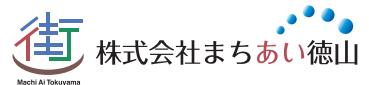
「街ってみんなのもの」なんじゃないか?そんな素朴な疑問から「Minna-Project:Syunan」はスタートしました。合言葉は「街をみんなのものに!」。なんとなく近寄り難い、そんな空気を吹き飛ばす様々なプロジェクトを私達「Minna-Project:Syunan」は実施をしていきます。

#### 「Café Minna Sand & Bakery」

人通りの少ないまちにいきなりオシャレなカフェをつくるのはリスクが高い、けれど誰かが始まなければまちは変わらない。そんな思いから出来上がったのがこちらのお店。店名の「Minna(ミナ)」には、「みんなにとって使いやすいまち」という思いが込められています。

#### Tokuyamap (トクヤマップ)

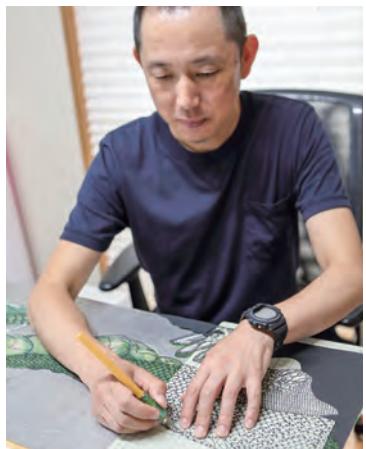
まちあい徳山が運営するWebページ。徳山駅周辺に訪れる人たちにまちの楽しみ方を知つてもらいたいと始められました。かわいいお店やおいしい食べ物、地域のイベントなど、徳山のステキな情報がぎゅっと詰まったサイトです。



【問合せ】山口県周南市みなみ銀座1-15 和光ビル  
TEL 0834-33-9612 受付時間 9:30~17:30(土・日・祝日除く)  
<http://www.hp.machiai-tokuyama.com>



自然豊かな地で暮らす  
アーティストのご夫婦の  
ライフスタイル



しゅうなんのひと  
in 山口県周南市戸田



夫:切絵師 中村 敦臣氏  
妻:アナウンサー 沖永 優子氏

### お金の相談ができる人は 何でも相談できる人

「山口銀行は随分前から利用しています。ただ、窓口の奥で働く銀行員の仕事を知ったのはここ数年のことだそう。きっかけははってんクラブ(※)」の講演会で講師として夫婦で登壇したことと、夫の敦臣さんが切絵師として、やまぎん地域企業助成基金(※2)の表彰を受けたことでした。その後銀行員と会話する機会が増え、「その時気付いたんです。お金の話は友人ともなかなか出来ないようにできる相手ということ」。共働きの中村夫妻は子育てをすると夫婦の関係が浮き彫りになると語ります。自宅のア

トリエで仕事をする敦臣さんの「仕事を出かけたほうが勝ち。残された方が家事をするしかない(笑)」に対し「仕事に全力を注ぐので家事と子育てには手が回らないので夫にまかせています。その罪悪感に押しつぶされそうな時もあります!」お一人の笑顔に堅い夫婦の絆を感じました。

※1…山口銀行の各エリアで地域経済の発展を目指した地元経営者等のネットワークで、定期的に交流会、勉強会を開催しています。  
※2…地域経済の健全な発展に寄与することを目的として山口・広島・福岡県内の中小企業等ほか、大学等で行われている研究開発に対する助成を行う基金。

切り絵クリエーター中村さんのアトリエは自宅の中に。



しゅうなんのひと  
in 山口県周南市戸田



夫:切絵師 中村 敦臣氏  
妻:アナウンサー 沖永 優子氏

### お金の相談ができる人は 何でも相談できる人

「山口銀行は随分前から利用しています。ただ、窓口の奥で働く銀行員の仕事を知ったのはここ数年のことだそう。きっかけははってんクラブ(※)」の講演会で講師として夫婦で登壇したことと、夫の敦臣さんが切絵師として、やまぎん地域企業助成基金(※2)の表彰を受けたことでした。その後銀行員と会話する機会が増え、「その時気付いたんです。お金の話は友人ともなかなか出来ないようにできる相手ということ」。共働きの中村夫妻は子育てをすると夫婦の関係が浮き彫りになると語ります。自宅のア

トリエで仕事をする敦臣さんの「仕事を出かけたほうが勝ち。残された方が家事をするしかない(笑)」に対し「仕事に全力を注ぐので家事と子育てには手が回らないので夫にまかせています。その罪悪感に押しつぶされそうな時もあります!」お一人の笑顔に堅い夫婦の絆を感じました。

※1…山口銀行の各エリアで地域経済の発展を目指した地元経営者等のネットワークで、定期的に交流会、勉強会を開催しています。  
※2…地域経済の健全な発展に寄与することを目的として山口・広島・福岡県内の中小企業等ほか、大学等で行われている研究開発に対する助成を行う基金。

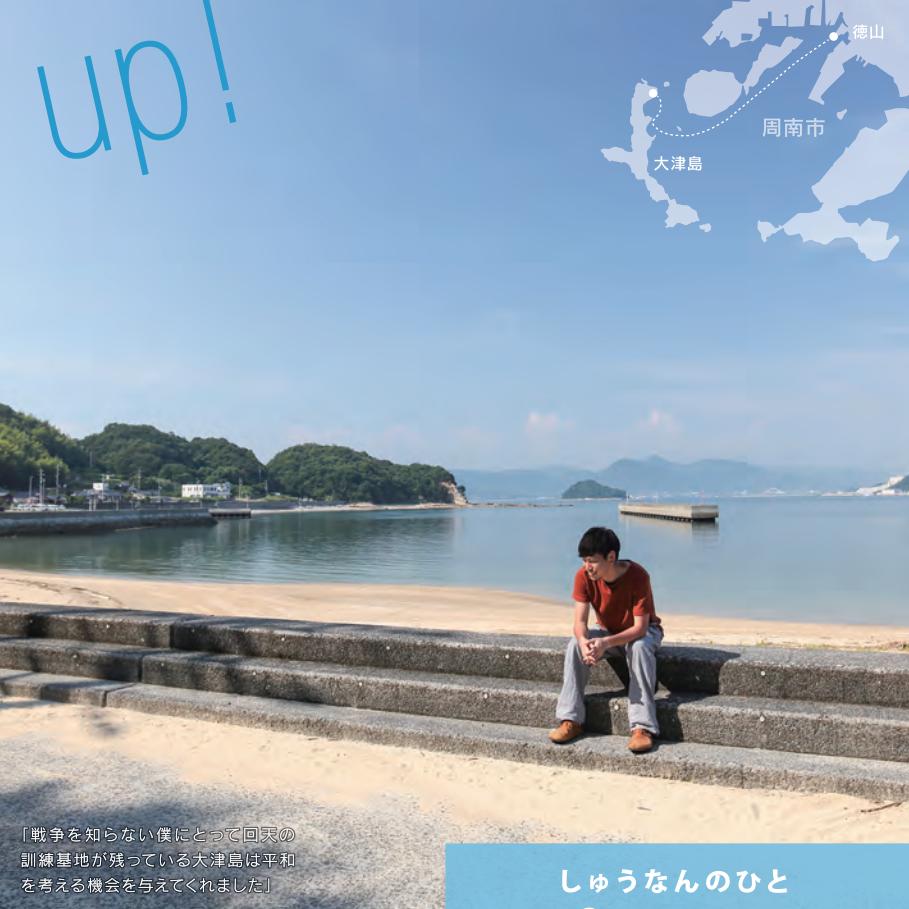
切り絵クリエーター中村さんのアトリエは自宅の中に。

Zoom up!

小さい島に暮らす、  
松田さんが描く夢の  
スケールは大きい。



茶室 石柱庵(周南市大津島近江地区)



「戦争を知らない僕にとって回天の訓練基地が残っている大津島は平和を考える機会を与えてくれました」

しゅうなんのひと  
in 山口県周南市大津島



デザイナー 松田 翔剛氏

”人の暮らし”と”自然”的な  
間にある小屋のような存在  
をデザインしていきたい

東京から一人のデザイナーが周南沖合に浮かぶ人口250人ほどの大津島に移住してきました。松田翔剛さん34歳。「自分の足りないところを補う環境を探して辿りついたのが大津島。風や太陽の上り下りを日常的に感じる生活。砂浜に流れ着いた壊れた碇などは東京では出会えなかつたモノ。島に来ていいな」と思える幅が広がつたそです。2年前に移住してきて暮らし全てがゼロからのスタート。島に住むからは、島民が集うイベントは草刈りや駄伝など何でも



「収穫時期によって味わいが異なりワインのようで美味しいんです」と松田さん。

YMFGには法人設立のための人脈づくりや資金調達、手続きなど全面的にバックアップしてもらっています。今後も夢をカタチにしていく時、YMFGはどんなアドバイスをくれるだろうかと頼りにしています」と語ってくれました。今回、松田さんが語ったのは夢のほんの一部。広く深い海のように松田さんの中で回る仕組みをデザインし、移住者を呼び込み島の人口増を狙います。

YMFGには法人設立のための人脈づくりや資金調達、手続きなど全面的にバックアップしてもらっています。今後も夢をカタチにしていく時、YMFGはどんなアドバイスをくれるだろうかと頼りにしています」と語ってくれました。今回、松田さんが語ったのは夢のほんの一部。広く深い海のように松田さんの中で回る仕組みをデザインし、移住者を呼び込み島の人口増を狙います。YMFGには法人設立のための人脈づくりや資金調達、手続きなど全面的にバックアップしてもらっています。今後も夢をカタチにしていく時、YMFGは